

2020年2月12日

日本医学会分科会理事長・会長殿

日本医学会
会長 門田



世界保健機関（WHO）による新型コロナウイルスに関する「疾病、障害及び死因の統計分類第10版（ICD-10）」における対応について（周知依頼）

平素より、本会の事業推進にご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、標記については令和2年2月12日付にて、厚生労働省政策統括官付参事官付高裁分類情報管理室長 渡 三佳氏より、別添の周知依頼がありましたので、貴学会の会員各位に周知の程よろしく申し上げます。

詳細その他お問い合わせに関してましては別添をご覧ください、厚生労働省国際分類情報管理室（電話：03-5253-1111 内線7499）にお願いいたします。

日本医学会 電話：03-3946-2121（内線2041）
担当：長門宏子

事務連絡
令和2年2月12日

日本医学会会長
門田 守人 殿

厚生労働省政策統括官付参事官付
国際分類情報管理室長 渡 三佳

世界保健機関（WHO）による新型コロナウイルスに関する「疾病、
傷害及び死因の統計分類第10版（ICD-10）」における対応について

この度、新型コロナウイルスに関するWHOの緊急事態宣言に伴い、WHOより、当該疾患についてICD-10において使用するコードについて連絡がありましたので、以下のとおりお知らせいたします。

なお、貴会におかれましては、貴会傘下関係学会に対して、本件を周知していただきますようよろしくお願いいたします。

○ICD-10において使用するコード

**U07.1 2019-nCoV acute respiratory disease [temporary name]
2019年新型コロナウイルス急性呼吸器疾患**

U00-U49は原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードとされており、WHOは、名称は仮称としている。

また、2020年2月11日付のWHOの発表によると、疾患の名称は、「COVID-19」を用いることとされた。これは「coronavirus disease 2019」を短くしたものである。2月12日（日本時間12時）時点で、ICDにおける名称に関する発表はなされていない。

○厚生労働省のウェブサイト（2月13日掲載予定）

- 疾病、傷害及び死因の統計分類：<https://www.mhlw.go.jp/toukei/sippeii/>

○WHOのウェブサイト

- ICD-10（2019年版）：<https://icd.who.int/browse10/2019/en#/U07.1>
- WHOの状況報告（2020年1月30日付）https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200130-sitrep-10-ncov.pdf?sfvrsn=d0b2e480_2
- WHOの状況報告（2020年2月11日付）：https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200211-sitrep-22-ncov.pdf?sfvrsn=fb6d49b1_2

【照会先】

厚生労働省政策統括官付参事官付
国際分類情報管理室

室長 渡 三佳（内線 7492）

調整官 高橋 恵介（内線 7499）

（代表電話）03-5253-1111

（直通電話）03-3595-3501